

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 工業 科目 自動車工学②

教科：工業 科目：自動車工学② 単位数：1 単位

対象学年：第2学年 コース 自動車

使用教科書：（自動車工学1・2（実教出版））

教科 工業	の目標：
【知識及び技能】	工業の各分野に関する基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和の取れたものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技術を身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】	工業技術に関する諸問題の適切な解決をめざして、広い視野からみずから思考し、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現し伝える能力を身につけている。
【学びに向かう力、人間性等】	工業技術について主体的に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組むとともに、社会の発展に役立つ技術開発を積極的に学ぶ態度を身につけている。

科目 自動車工学② の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自動車および自動車を構成する各装置の構造と機能について、基礎・基本を理解すると同時に、自動車が多種多様な装置や部品を有機的に結合させた装置の総合体であることを理解する。	自動車および自動車を構成する各装置の構造と機能について、思考・判断し表現できる。同時に、自動車が多種多様な装置や部品を有機的に結合させた装置の総合体であることを理解し実際に活用することができること。	自動車および自動車を構成する各装置の構造と機能について、思考・判断し表現できる。同時に、自動車が多種多様な装置や部品を有機的に結合させた装置の総合体であることを理解し実際に活用することができること。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元 自動車用エンジン 【知識及び技能】 自動車用エンジンの構造・機能・性能および付属装置としての点火・燃料・潤滑・冷却等の各装置の構造と働きについて理解し、排出ガス対策と規制など自動車の環境保全に関する知識を習得し、自動車用エンジンの実習などで観察し、実際に活用できる能力と態度を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 自動車用エンジンの構造・機能および環境に配慮したエンジンの性能について、自ら思考を深める能力を身につける。 【主体的に学習に取り組む態度】 自動車用エンジンの性能およびその付属装置などについて関心を持ち、代替エネルギーの利用、ハイブリッド車や電気自動車などの新技術についても意欲的に探究するとともに、主体的に学習に取り組む態度を身につける。	ガソリンエンジンの構成 エンジン本体 ・教材 自動車工学1・2（実教出版） 三級自動車ガソリンエンジン （日本自動車整備振興会連合会） 一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 自動車用エンジンの構造・機能・性能および付属装置としての点火・燃料・潤滑・冷却等の各装置の構造と働きについて理解し、排出ガス対策と規制など自動車の環境保全に関する知識を習得し、自動車用エンジンの実習などで観察し、実際に活用できる能力と態度が身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 自動車用エンジンの構造・機能および環境に配慮したエンジンの性能について、自ら思考を深める能力が身につけている。 【主体的に学習に散る組む態度】 自動車用エンジンの性能およびその付属装置などについて関心を持ち、代替エネルギーの利用、ハイブリッド車や電気自動車などの新技術についても意欲的に探究するとともに、主体的に学習に取り組む態度が身につけている。	○	○	○	5
				○	○		1
	単元 自動車用エンジン 【知識及び技能】 自動車用エンジンの構造・機能・性能および付属装置としての点火・燃料・潤滑・冷却等の各装置の構造と働きについて理解し、排出ガス対策と規制など自動車の環境保全に関する知識を習得し、自動車用エンジンの実習などで観察し、実際に活用できる能力と態度を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 自動車用エンジンの構造・機能および環境に配慮したエンジンの性能について、自ら思考を深める能力を身につける。 【主体的に学習に取り組む態度】 自動車用エンジンの性能およびその付属装置などについて関心を持ち、代替エネルギーの利用、ハイブリッド車や電気自動車などの新技術についても意欲的に探究するとともに、主体的に学習に取り組む態度を身につける。	エンジン本体 ・教材 自動車工学1・2（実教出版） 三級自動車ガソリンエンジン （日本自動車整備振興会連合会） 一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 自動車用エンジンの構造・機能・性能および付属装置としての点火・燃料・潤滑・冷却等の各装置の構造と働きについて理解し、排出ガス対策と規制など自動車の環境保全に関する知識を習得し、自動車用エンジンの実習などで観察し、実際に活用できる能力と態度が身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 自動車用エンジンの構造・機能および環境に配慮したエンジンの性能について、自ら思考を深める能力が身につけている。 【主体的に学習に散る組む態度】 自動車用エンジンの性能およびその付属装置などについて関心を持ち、代替エネルギーの利用、ハイブリッド車や電気自動車などの新技術についても意欲的に探究するとともに、主体的に学習に取り組む態度が身につけている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1

2 学 期	単元 自動車用エンジン 【知識及び技能】 自動車用エンジンの構造・機能・性能および付属装置としての点火・燃料・潤滑・冷却等の各装置の構造と働きについて理解し、排出ガス対策と規制など自動車の環境保全に関する知識を習得し、自動車用エンジンの実習などで観察し、実際に活用できる能力と態度が身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 自動車用エンジンの構造・機能および環境に配慮したエンジンの性能について、自ら思考を深める能力が身につける。 【主体的に学習に取り組む態度】 自動車用エンジンの性能およびその付属装置などについて関心を持ち、代替エネルギーの利用、ハイブリッド車や電気自動車などの新技術についても意欲的に探究するとともに、主体的に学習に取り組む態度を身につける。	エンジン本体 ・教材 自動車工学1・2（実教出版） 三級自動車ガソリンエンジン （日本自動車整備振興会連合会） 一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 自動車用エンジンの構造・機能・性能および付属装置としての点火・燃料・潤滑・冷却等の各装置の構造と働きについて理解し、排出ガス対策と規制など自動車の環境保全に関する知識を習得し、自動車用エンジンの実習などで観察し、実際に活用できる能力と態度が身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 自動車用エンジンの構造・機能および環境に配慮したエンジンの性能について、自ら思考を深める能力が身につけている。	○	○	○	3
		潤滑装置 ・教材 自動車工学1・2（実教出版） 三級自動車ガソリンエンジン （日本自動車整備振興会連合会） 一人1台端末の活用 等	【主体的に学習に取り組む態度】 自動車用エンジンの性能およびその付属装置などについて関心を持ち、代替エネルギーの利用、ハイブリッド車や電気自動車などの新技術についても意欲的に探究するとともに、主体的に学習に取り組む態度が身につけている。	○	○	○	3
	定期考査			○	○		1
	単元 自動車用エンジン 【知識及び技能】 自動車用エンジンの構造・機能・性能および付属装置としての点火・燃料・潤滑・冷却等の各装置の構造と働きについて理解し、排出ガス対策と規制など自動車の環境保全に関する知識を習得し、自動車用エンジンの実習などで観察し、実際に活用できる能力と態度を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 自動車用エンジンの構造・機能および環境に配慮したエンジンの性能について、自ら思考を深める能力を身につける。 【主体的に学習に取り組む態度】 自動車用エンジンの性能およびその付属装置などについて関心を持ち、代替エネルギーの利用、ハイブリッド車や電気自動車などの新技術についても意欲的に探究するとともに、主体的に学習に取り組む態度を身につける。	冷却装置 ・教材 自動車工学1・2（実教出版） 三級自動車ガソリンエンジン （日本自動車整備振興会連合会） 一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 自動車用エンジンの構造・機能・性能および付属装置としての点火・燃料・潤滑・冷却等の各装置の構造と働きについて理解し、排出ガス対策と規制など自動車の環境保全に関する知識を習得し、自動車用エンジンの実習などで観察し、実際に活用できる能力と態度が身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 自動車用エンジンの構造・機能および環境に配慮したエンジンの性能について、自ら思考を深める能力が身につけている。	○	○	○	3
		燃料装置 ・教材 自動車工学1・2（実教出版） 三級自動車ガソリンエンジン （日本自動車整備振興会連合会） 一人1台端末の活用 等	【主体的に学習に取り組む態度】 自動車用エンジンの性能およびその付属装置などについて関心を持ち、代替エネルギーの利用、ハイブリッド車や電気自動車などの新技術についても意欲的に探究するとともに、主体的に学習に取り組む態度が身につけている。	○	○	○	3
	定期考査			○	○		1
3 学 期	単元 自動車用エンジン 【知識及び技能】 自動車用エンジンの構造・機能・性能および付属装置としての点火・燃料・潤滑・冷却等の各装置の構造と働きについて理解し、排出ガス対策と規制など自動車の環境保全に関する知識を習得し、自動車用エンジンの実習などで観察し、実際に活用できる能力と態度が身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 自動車用エンジンの構造・機能および環境に配慮したエンジンの性能について、自ら思考を深める能力が身につける。 【主体的に学習に取り組む態度】 自動車用エンジンの性能およびその付属装置などについて関心を持ち、代替エネルギーの利用、ハイブリッド車や電気自動車などの新技術についても意欲的に探究するとともに、主体的に学習に取り組む態度を身につける。	吸排気装置 ・教材 自動車工学1・2（実教出版） 三級自動車ガソリンエンジン （日本自動車整備振興会連合会） 一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 自動車用エンジンの構造・機能・性能および付属装置としての点火・燃料・潤滑・冷却等の各装置の構造と働きについて理解し、排出ガス対策と規制など自動車の環境保全に関する知識を習得し、自動車用エンジンの実習などで観察し、実際に活用できる能力と態度が身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 自動車用エンジンの構造・機能および環境に配慮したエンジンの性能について、自ら思考を深める能力が身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自動車用エンジンの性能およびその付属装置などについて関心を持ち、代替エネルギーの利用、ハイブリッド車や電気自動車などの新技術についても意欲的に探究するとともに、主体的に学習に取り組む態度が身につけている。	○	○	○	8
	定期考査						1
							合計
							35